

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】特開 2003-136681 (P2003-136681A)
 【公開日】平成 15 年 5 月 14 日 (2003.5.14)
 【出願番号】特願 2002-311166 (P2002-311166)
 【国際特許分類第 7 版】

B 4 1 F 31/02

B 4 1 F 33/00

【F I】

B 4 1 F 31/02 C

B 4 1 F 33/00 S

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 7 月 26 日 (2005.7.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つのインキ装置を備える、被印刷体 (1 2) を処理する機械におけるインキ供給を制御する方法において、
 印刷インキおよび / または被印刷体 (1 2) の少なくとも物理特性がデータとしてコンピュータに入っており、記憶されたデータが、コンピュータに記憶されているインキ制御モデルに読み込まれ、このインキ制御モデルを用いて、インキ供給に関して最適な設定が印刷開始前または印刷工程中に行われることを特徴とする、被印刷体を処理する機械におけるインキ供給を制御する方法。

【請求項 2】

前記の記憶されたデータが、前記インキ制御モデルによって、最適なインキ予備調整のために使用される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記の記憶されたデータが、前記インキ制御モデルによって、印刷速度が変わったときの速度補償のために使用される、請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記の記憶されたデータが、前記インキ制御モデルによって、印刷ジョブが変更されたとき、またはインキ装置を洗浄した後のインキ流入および / またはインキプロフィール除去を最適化するために使用される、請求項 1 から 3 までのいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 5】

前記印刷インキの物理特性のデータが、印刷工程で使用される被印刷体 (1 2) での前記印刷インキのスペクトル拡散反射率を含んでいる、請求項 1 から 4 までのいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 6】

前記印刷インキの物理特性のデータが、標準化された被印刷体 (1 2) での前記印刷インキのスペクトル拡散反射率を含んでいる、請求項 1 から 5 までのいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 7】

前記印刷インキの物理特性のデータが、印刷インキの少なくとも 2 種類の層厚 (1 1)

についてのスペクトル拡散反射率を含んでいる、請求項 5 または 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記印刷インキの物理特性のデータが、標準化された条件のもとでのレオロジー特性を含んでいる、請求項 1 から 7 までのいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 9】

前記印刷インキの物理特性のデータが、標準化された条件のもとでの最大の湿し水吸収容量および / または最大の湿し水吸収速度を含んでいる、請求項 1 から 8 までのいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 10】

前記被印刷体 (12) の物理特性のデータが、印刷ジョブに使用される被印刷体 (12) のスペクトル拡散反射率、または被印刷体の類別を含んでいる、請求項 1 から 9 までのいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 11】

前記被印刷体 (12) の物理特性のデータが、印刷ジョブに使用される被印刷体 (12) の表面特性を含んでいる、請求項 1 から 10 までのいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 12】

インキ装置の温度および / または印刷速度 (V) および / またはゾーンごとの絵柄面積率などのさらに別の印刷機パラメータがデータとしてコンピュータに利用される、請求項 1 から 11 までのいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 13】

請求項 1 から 9 までのいずれか 1 項に記載の方法を実施する装置。